



「タクト」 圓鏝 勝三

題材の目標

「タクト」を見て、感じたことを話し合ったり、ポーズをまねしたりして鑑賞することを楽しむ。

鑑賞したことを生かし、身近な材料から想像をふくらませながら「宇宙からの友だち」を工夫してつくる。

準備物 【教師】「タクト」の写真，比較するための彫刻の写真，タクト（指揮棒），紙粘土，針金，粘土，木切れ・石など（自然物），ボタン・ビーズ（人工物），釘，ボンド，ペンチ，のこぎり，小刀など

【児童】はさみ，身の回りにある材料など

学習の展開例（1/5時間＜鑑賞＞）

学 習 活 動	指導上の留意事項	評価規準
<p>「タクト」を見て、感想や思いついたことを話し合う。</p> <p>*何に見えますか。 機械，ロボット，宇宙人，女の人など</p> <p>*どうしてですか。 固そうだから，あなが空いているから，針金がついているから，ドレスをきているからなど</p> <p>*何をしていますか。 棒を持っている，釣りをしている，魔法をかけている，指揮をしているなど</p> <p>「タクト」の表現のおもしろさを話し合う。</p> <p>「タクト」から感じたことや想像したことなどをカードにまとめる。</p>	<p>想像を楽しませるために題名は伏せておく。</p> <p>最初の印象をカードに書かせ感想をもたせる。</p> <p>造形的な要素に注目した児童の意見を取り上げ作品の形や材料に注目させる発問をする。</p> <p>動作化などを取り入れ，体全体を使って鑑賞を楽しませる。</p> <p>題名を手がかりにして，作者の意図を考えさせる。</p> <p>普通の彫刻と比較させ，半具象的な表現をつかませる。</p> <p>学習後，感想カードを掲示し，お互いの感想が交流できるようにする。また，他の圓鏝勝三の作品も紹介する。</p>	<p>作品のよさやおもしろさを見つけようとする。</p> <p>話したり，聞いたりして，自分の感じ方や見方を深める。</p>

題材の意図と指導のポイント

< 児童の発達段階との関連 >

この時期の児童は、自由に想像を広げることや想像したことを伝え合うことに関心を持ち、自分や友だちの発想を楽しむ姿が見られます。また、活動も活発になり使う材料や用具なども増え、自分の表現したいものを工夫する態度も見られます。

< 鑑賞の視点 >

この作品は、半具象的な像で表現され、児童にとっては想像力を働かせながら自由に楽しく鑑賞できる題材です。

< 指導の工夫及び配慮 >

写真で立体の作品を鑑賞するのは本物を

見るような訳にはいきませんが、作品で使われている材料を用意して触れさせたり、ポーズをまねして楽しんだりして体全体をつかって鑑賞させましょう。

用具の使い方（のこぎり、小刀など）について指導し、表現の幅を広げるとともに安全に活動できるようにさせましょう。指導計画では、鑑賞と表現を組み合わせています。但し、圓鍔勝三の作品鑑賞を題材として鑑賞を独立させて計画することもできます。

< 教具（教材）づくり >

児童の発想を広げ創作意欲を高めるために、教師・児童共に材料収集をすることが大切です。集めにくい材料は日常的に集めておきましょう。

「タクト」

彫塑（テラゾー） 1963（昭和38）年 高さ 165.0cm

この作品は、圓鍔が58歳のときに制作したものです。石を砕いてセメントで固めたもの（こういう素材をテラゾーという）で作りました。磨かれたところはつやがあり黒い石などが混ぜられているのが見えます。全体の形から人物像であることは分かりますが、胸と腰にあいた穴や強調された形などからは不思議な感じを受けます。また、頭、タクト、腰部に使われている針金は、この作品をより一層印象づけています。針金の曲がり方、単純化され、強調された形からは見る者に様々な印象を与えてくれます。圓鍔勝三は、「タクト」の他にも音楽が今にも聞こえてきそうな作品を数多く創っています。

えんつば かつぞう
圓鍔 勝三

1905（明治38）年、圓鍔勝三は広島県御調郡河内村に生まれ、本名は勝二といました。「小学生の頃は、あまり学校を好まなかったが、実技を伴う学科だけは好きだった」と自ら語られていますように、小さい頃からものを作ったり描いたりすることが好きな少年でした。1921（大正16）年、彫刻家を志望し京都での木彫修行を始めとし彫刻やデッサンを学び、東京でも修行を重ねました。

彼の作品の特徴は、木彫を主流としながらも多様な素材を使いこなしていることです。ブロンズ・石・セメント・テラゾー・やきもの・金属など実に多様です。表現においても、自らの心の主張を独創的な表現で簡潔に素直に表現することで圓鍔の独特の世界を創っています。東京駅八重洲口や、広島駅・平和公園など野外彫刻も数多く作り、圓鍔記念館（御調郡御調町）にはたくさんの作品が所蔵されています。